

第4章 現地検討会の開催

1. 奥日光地域

1-1. 実施概要

(1) 現地検討会の開催日時と場所

日時：平成26年11月25日（火曜日）10:00～15:30

場所：午前 日光森林管理署2階会議室

午後 奥日光国有林（市道1002号線）

(2) 現地検討会の参加者

【委員】小金澤正昭氏、丸山哲也氏

【行政機関】環境省2名、栃木県3名、日光市3名
林野庁3名、関東森林管理局2名、日光森林管理署3名

【その他】日林協2名、WM02名

計22名

(3) 議題

①室内検討会（午前）

- ・平成26年度森林鳥獣被害対策技術高度化実証事業について
- ・奥日光における実証内容
- ・簡易植生モニタリングの結果について

②現地検討会（午後）

- ・モバイルカリング実施ルート餌場の様子の説明
- ・植生保護柵設置予定地点の視察
- ・自動撮影カメラの設置状況
- ・GPS装着個体の集中移動ルートの視察

1-2. 指摘事項

- ・第一回目のモバイルカリングは季節移動個体が通過するピークの後になってしまっているのではないか。

→時期を早められれば良いが、時期を早めるとハイカーが多い時期と重複してしまうため安全性を考慮しながら進めなければならない。矢先の確認は3名で実施しているため安全な方法ではあるので、実施の実績を重ねて時期を早めていきたい。

- ・環境省が設置している自動撮影カメラで、シカの頭数の季節変動は把握できているか。
- 来年度にまとめる予定である。

- ・モバイルカリングや自動撮影カメラの評価をどのようにするか。また、捕獲された個体でオスが多かったのは、ちょうど繁殖期に入っているためではないか。オスは捕獲してもまた新たな縄張り個体が入ってくる可能性があるため、オスについても GPS を装着し、オスの土地利用に関するモニタリングも必要ではないか。
- カメラでの評価については道からの距離という設計ではなく、モデル地域内に広く配置しており、季節的な変化を広くとらえる事やモバイルカリング前後の変化を抽出する事を想定している。GPS についてはオスに装着することも検討する。

- ・モバイルカリングが実施可能な 1002 号線以外での捕獲についても検討して欲しい。
- 林道周辺以外での捕獲も検討する。

- ・シカの季節的な土地利用の変動を頭に入れてシカ対策を進めて欲しい。

- ・実証事業の範囲内しか捕獲を実行しないのか、この地域を守るために季節移動先である越冬地での捕獲はしないのか。
- 今年度の状況をみて、次年度の実証範囲を拡大するかどうか検討できる。

- ・冷温帯の季節移動個体の管理という観点から対策を進めなければならない。

- ・簡易チェックシートは各森林官が局管内全体で取り組んでおり、データが集まってくれば、広い範囲のシカによる影響が把握できる。

2. 黒河内地域

2-1. 実施概要

(1) 開催日時と場所

日時：平成 26 年 12 月 25 日（木曜日）13:30～15:30

場所：南信森林管理署（雪のため現地には行けず）

(2) 現地検討会の参加者

【委員】泉山茂之氏、竹田謙一氏

【行政機関】環境省 2 名、長野県 3 名、伊那市 3 名、富士見町 2 名、大鹿村 1 名、林野庁 2 名、中部森林管理局 4 名、南信森林管理署 7 名、東信森林管理署 6 名

【事務局】日本森林技術協会 2 名、WM03 名

計 35 名

(3) 議題

- (1) 平成 26 年度森林鳥獣被害対策技術高度化実証事業について
- (2) 黒河内国有林における実証内容と中間報告
- (3) 話題提供 1 南アルプスの高山帯に生息するニホンジカの季節移動 泉山茂之
- (4) 話題提供 2 ニホンジカの誘引捕獲について 竹田謙一
- (5) 今後の取り組みについて

2-2. 指摘事項

- ・長野県は 105000 頭のシカがいるといわれている。それは南アルプス個体群と八ヶ岳個体群でほとんどだ。平成 25 年度でも 2 万頭近く捕獲していて、3 万頭捕獲したら個体数が減るといわれている。しかし、実際には 10 万頭ではなくて 20 万頭いるのではないかともいわれている。それでは何頭とればいいのか分からない。黒河内だけでもニホンジカが何頭いるのか分からないので、捕獲目標が分からない。
- ・上伊那地方での捕獲はほとんどがくくりわなで実績を積み上げている。南信でもくくりわなで捕獲している。今回の事業で柵技術や評価技術や捕獲技術を検討しているが、くくりわな技術の検討はない。周辺の実態を反映していない。
- ・高遠町がシカのたまり場になっている。実行にあたっては地元の猟友会の意見を聞いてもらいたい。黒河内と高遠町の猟友会は別だが黒河内のことも知っている。
- ・来年度は捕獲がメインになると思うが、捕獲は捕りやすい場所でシカが集まる時期にやらなければならない。人工芝などの誘引効果が得られるのは 4 月～6 月か冬の移動のときくらい。夏は食べ物がたくさんあるから使えない。